

第5回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
A	1	産業の活性化と雇用の確保	ii	改善の余地あり	修学旅行費の助成をしたらどうか。子育て世代に何かよい支援はないのか。	教育課	修学旅行費の助成は今のところ考えておりません。保護者への直接の支援ではありませんが、「林間学校のバス代」の全額補助や「部活動や校外学習の交通費」は町所有のバスやスクールバスを活用しており、保護者の経済的な負担を支援しています。また、新入学の児童生徒の保護者を対象に「入学お祝い金」を支給しています。 今後とも、補助金等財源を有効に活用し、年代に応じた各種サービスを提供することで切れ目ない子育て支援を実現できるよう努めてまいります。
					自然豊かな町を都会と違うところをもっとPR、施設整備する。人口、仕事を増やす施策が少ない。「絆、選ばれる町」に繋がる施策に感じない。	産業振興課	豊浜漁港石之浦地区の未利用地を有効活用して、地域の活性化を目指す取組みを「海業」として位置づけ具体化を図るため、国の財政支援を受け、「地産地消」、「地域の人に喜んでもらえる施設」、「町内在住の若者雇用」をコンセプトとする産直拠点施設を中核とした全体構想の検討、各種基礎調査などを今年度より実施していきます。
					婚活の復活。	産業振興課	令和7年度と8年度については、5市5町合同での婚活事業を行っています。南知多町単独での婚活事業は現在のところ予定していません。
					町で維持管理費を増できないのか。（農道草刈りなど）	建設課	農道を含め道路の草刈りについては、地域の方々の協力を得ながら随時対応しております。しかし、全ての道路を行うことは難しいのが現状です。近年は高齢化などで地域の方だけでの実施が難しい状況にあることも承知しておりますが、今後ご理解ご協力いただければと考えております。
					町の中でも地域ごとの特徴があり、後継者がいるところにはもっと支援を。（商業振興）	産業振興課	令和7年度から中小企業者等応援補助金を新設するなどして支援を行っています。

第5回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
B	1	産業の活性化と雇用の確保	ii	改善の余地あり	「栽培漁業振興対策」についてもっと力を入れられないか。設備だけでなく、栽培、養殖に予算を増やして振興できないか。	グループ (当日回答)	資源管理型の栽培養殖漁業が求められています。それが漁業及び雇用の確保にもつながるので、意見を承り、予算は厳しいですが、力を入れていきたいと考えています。
					大井で「おさかな教室」が開催されていたが、野菜バージョンはないのか。有機野菜でできたらPRになると思う。	グループ (当日回答)	近年ではイチゴハウスが出来始めており、その他についてもサポートしていきたいと考えています。
					観光客はトイレを使わせてほしいと言われることがある。しかし、町の公共のトイレは和式で古いものが多い。贅沢なものはいらないが、最低限、洋式とウォシュレットを付けていただきたい。	グループ (当日回答)	新しく整備する施設は洋式となっていますが、古い施設は和式が残っています。和式から洋式化に取り組んでいきたいと考えています。
					豊浜の埋立地の活用方法はどうか。	グループ (当日回答)	国から補助金をいただき、検討に入りましたので、令和7年度から取り組んでいきます。
					商工会として事業者様同士で産品を作ってPRしてこういう動きがある。そういった自発的な活動を支援する仕組みがあれば、盛り上がると思う。町や観光協会が支援するという姿勢をPRしていただきたい。	産業振興課	商工会、観光協会、漁協、農協などと連絡を取り合い検討していきます。
					豊浜の魚広場のPRはどうか。もっとPRできないか。	グループ (当日回答)	平日は閑散としているときはありますが、土日は賑わっています。今年は海鮮丼チケット事業で魚広場にも協力いただいています。
					師崎の朝市についても、バラバラであるよりも町として全てが集まって賑わいを創出するような場所があると良い。	グループ (当日回答)	そういった観点で豊浜石之浦を活用して一緒に出来ないかと検討しています。
					町外の人が南知多町で有機農業をやりたいという人が多い。そのサポート体制の充実が必要だと思う。今は住むところがないため、町外から通っている人もいる。	グループ (当日回答)	サポート農家として研修生を受け入れていただいています。

第5回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
C	2	子育て支援と教育の充実	ii	改善の余地あり	高校生のSEA S CARDの所有率が60%とのこと。申請が必要なのはなぜですか。対象者全員に配ったらどうですか。	グループ (当日回答)	完全無償化をやったことありますが、全員に配布だと紛失が多く、カードの再発行にもお金がかかってしまいます。また、小さい子どもはバスに寄せたくないという考えの方や、バスを利用しない方もいるため、申請してもらっています。
					公共交通対策事業費の実施計画書にバスのラッピング費用1台あたり99万円とありましたが、費用はこんなにかかるのですか。もったいないような…。また、バスの大きさですが、小回りのきくバスでもいいのではないのでしょうか。	グループ (当日回答)	バスの利用者は、通勤通学の時間帯では小型ではあふれるので、中型を導入しています。ランニングコストも小型も中型もあまり変わらないので。ラッピングについては、「今の白いだけのバスでは寂しい」という意見があったので、実施計画に記載しましたが、まだ決まった訳ではありません。
					行政は様々な取り組みをしてくれていますが、子どもの年代に応じて必要なサービスの情報が得られているのか疑問です。	グループ (当日回答)	子育て支援ガイドブックを作成し、ホームページに掲載していますが、情報をどう周知していくのかという点については、町の課題となっています。LINE等による情報発信に引き続き努めていきます。
D	2	子育て支援と教育の充実	ii	改善の余地あり	(重点政策KPIについて) SEA S CARDは所有率より利用率のほうが重要ではないか。	防災交通課	現時点では、制度の認知度を上げ、多くの方に所有してもらうことが利用への第一歩だと考え、KPIに設定しています。
					子どもの集まれる場所として、大きな公園が欲しい。	まちなみ環境課	町の限られた財源と用地の確保の面においても、本町で大規模な公園を造ることは優先順位が低い判断としていますので、希望に沿うことは現状できないと考えています。
					公園の近くにバス停があれば、更にいい。	防災交通課	海っ子バスは中型バスによる運行で細い道への進入は難しく、公園付近へのバス停設置は難しいと考えています。
					大井で「おさかな教室」が開催されていたが、野菜バージョンはないのか。有機野菜でできたらPRになると思う。	産業振興課	6月に大井公民館で開催された魚食普及交流会は、県の「魚食の伝道師派遣事業」の一環であり、「知多地区漁業士会」が主催した催しです。有機野菜については、昨年度より本町の有機農産物の魅力発信や販路拡大を目的とした「有機農業支援業務」を実施しており、令和7年度についてはWEBサイト作成、農業紹介プロモーションムービー製作、都市部への農作物PR、地産地消への取組み、オリジナル食品の開発・試作などを実施していきます。

第5回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
E	3	定住支援	ii	改善の余地あり	(重点政策の主な予算事業について) 定住支援で自分がイメージする政策とラインナップが合わない。転入者を増やす施策のラインナップがないのが気になる。	グループ (当日回答)	現在は、現に住んでいる人や移住した後の人が住み続けたいと思えるような施策が中心になっています。
					地理的条件を活かして海上の風力発電を考えてみてはどうか。雇用の創出も期待できる。漁業もバックアップできる。	まちなみ環境課	本町における海上の風力発電については、企業等により試験・検討がされてきました。しかし、必要な風力が望めないこともあって、費用対効果の面から実施されていないのが現状です。
					自然環境が豊かであることが南知多の魅力である。都市生活に慣れ親しんだ若者にもその魅力を伝える努力が必要である。現在の自然環境がどういった状況にあるかを専門的に調査することも必要。	まちなみ環境課	新たに本町の自然環境を調査することは莫大な費用がかかるため現実的ではありません。なお、平成5年3月に発行された南知多町誌の資料編2の自然には、発行当時の状況が掲載されており、ある程度の自然環境の把握はこの資料によりできます。また、近年では大学の研究室や学芸員などの専門家による調査に協力することで、町公式ホームページに原著論文なども掲載していますので参考にしてください。
					まちのゴミが多いのが気になる。(豊浜埋め立て地など) 県が管轄なら県に徹底的に管理を要請してほしい。駐車料金をとって環境美化に力を入れてはどうか。	グループ (当日回答)	港そのものが漁業組合、漁業者が漁網の補修などに利用していて、漁業組合も県も、対策について検討を続けているところです。

第5回南知多町総合計画評価委員会 各グループワーク 意見への回答

グループ名	重点政策		評価結果		評価委員会	担当	回答等
	番号	施策名	評価	説明	グループワークで出た意見		
F	3	定住支援	ii	改善の余地あり	表敬訪問などの情報をSNSで上げれば、他の子どももやる気になったりするのでは。	教育課	現在、町ホームページへの掲載を検討しています。また、町スポーツ協会が発行する「みなみちた公認地域クラブ募集パンフレット」への掲載を協議しています。
					文化財の魅力発信にロゲイニングシステムを導入できるとよい。	教育課	これまでもスマホアプリの南知多文化遺産ナビの配信や、文化遺産カードの配布などにより文化財の周知や魅力発信に取り組んできましたが、ロゲイニングについても、他市町の事例を参考に検討したいと思います。
					移住体験ツアーやるとよい。7～10日間来てみてこの町の良さに触れてもらう。	グループ (当日回答)	移住体験ツアーを実施したことはありますが、実際に移住には結びついていません。
					スーパーも薬局もなくなってしまった。移動スーパーではなく常設がほしい。	グループ (当日回答)	町有地や税優遇などの支援策を提案して企業誘致をしても、企業側が採算を考えて難しい状況です。
					買い物やバスが不便。町の小さなバスでいいから出してほしい。	グループ (当日回答)	予約制のデマンド運転を実証実験しようと考えています。地域の公民館で説明会を開催する予定です。
					海っ子バスが不便だという点は、介護タクシーや代行タクシーとコラボすればどうにかならないか。	防災交通課	デマンド交通を始めとした地域課題に対応した交通施策検討の際には、様々な事業者との連携も含め検討していきます。
					ぜひ移住の部署をつくってほしい。	企画財政課	現在のところ新たな部署を設ける予定はありませんが、引き続き定住支援に関する施策を検討していきます。